

野菜の需給・価格動向レポート(平成31年3月25日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

※・レポートの読み方については、注意書きを参照してください

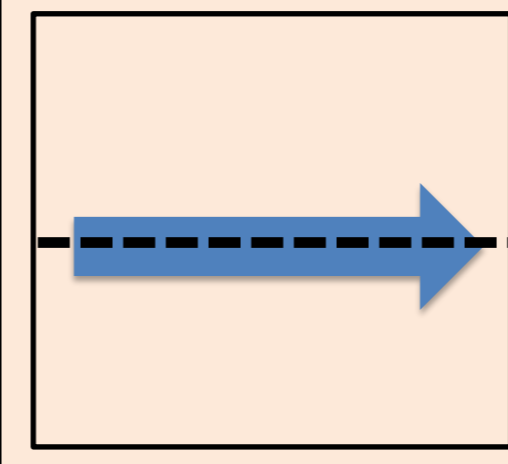
種類	2月の価格情報					3月の価格情報		3月上旬の関東及び近畿ブロックの入荷量()内は、本年と過去3カ年平均値との比率	4月の主産地	生育及び価格の4月上旬までの見通し	「図の見方」 現時点の価格水準 平均価格 現時点の価格水準	
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価格			(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	上旬	3月上旬の関東及び近畿ブロックの入荷量()内は、本年と過去3カ年平均値との比率					
		上旬	中旬	下旬								
葉茎菜類	キャベツ	96.86	91	69	64	96.86	61	・9,362t (110%)	神奈川県(48)、愛知(33)	→	神奈川県産及び愛知産は、天候に恵まれて生育が前進したことに加え、肥大も良好であることから、引き続き平年を上回る出荷の見込み。 2月に入り出荷量が増し徐々に値を下げて現在平均を下回る価格は、神奈川県産及び愛知産の出荷が平年を上回ると見込まれることから、現在平均を下回る価格は、引き続き平均を下回って推移する見込み。	
		(94%)	(71%)	(66%)	(63%)	92.10	79	62	59			92.10
	たまねぎ	82.13	136	141	133	82.13	128	・6,347t (86%)	北海道(56)、佐賀(32)	→	佐賀産は、順調な生育であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。北海道産は、貯蔵ものの計画的な出荷となっている中で、傷みが発生したことにより商品化率が低下したことから、引き続き平年を下回る出荷の見込み。 佐賀産の出荷が平年並みと見込まれるものの、過半を占める北海道産の出荷が平年を下回ると見込まれることから、現在平均を上回る価格は、引き続き平均を上回って推移する見込み。	
		(166%)	(172%)	(162%)	(156%)	82.13	135	133	132			82.13
	ねぎ (関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ)	265.64	264	287	245	265.64	255	・1,381 (84%)	千葉県(42)、埼玉(25)	→	埼玉県産は、12月下旬以降の少雨の影響で生育が遅延して細物傾向となっていたものの、3月上旬の適度な降雨により生育が回復したことから、引き続き平年並みの出荷の見込み。千葉県産は、天候に恵まれて生育が進んで太物傾向となっていることから、引き続き平年を上回る出荷の見込み。 埼玉県産の出荷が平年並みと見込まれるものの、千葉県産の出荷が平年を上回ると見込まれることから、現在平均を下回る価格は、引き続き平均を下回って推移する見込み。	
		473.04	329	296	287	473.04	259	・191t (122%)	香川(30)、三重(21)、徳島(19)			
	はくさい	64.18	39	41	33	64.18	40	・2,573t (81%)	茨城(98)	→	茨城産は、天候に恵まれて肥大が良好となり、大玉傾向であることから、引き続き平年を上回る出荷の見込み。 茨城産の出荷が平年を上回ると見込まれることから、現在平均を下回る価格は、引き続き平均を下回って推移する見込み。	
		68.70	49	42	32	68.70	36	・1,249t (73%)	茨城(45)、長崎(22)			
	ほうれんそう	372.27	481	404	352	372.27	330	・802t (85%)	群馬(38)、茨城(37)	→	群馬産及び茨城産は、3月上旬の曇雨天で生育が遅延したものの、その後の好天で生育は回復していることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 2月に入り出荷量が増し徐々に値を下げて現在平均並みの価格は、群馬産及び茨城産の出荷が平年並みと見込まれることから、引き続き平均並みで推移する見込み。	
		394.15	471	350	338	394.15	314	・321t (87%)	岐阜(28)、徳島(22)、福岡(19)			
	レタス (結球)	245.96	193	180	155	189.66	144	・2,855t (81%)	茨城(64)、兵庫(11)	→	茨城産及び兵庫産は、天候に恵まれて生育が前進したことに加え、肥大も良好であることから、引き続き平年を上回る出荷の見込み。 茨城産及び兵庫産の出荷が平年を上回ると見込まれることから、現在平均を下回る価格は、引き続き平均を下回って推移する見込み。	
		244.82	180	178	163	193.43	152	・793t (89%)	兵庫(43)、茨城(24)、長崎(11)			
果菜類	きゅうり	379.15	355	341	332	266.63	327	・2,642t (68%)	群馬(26)、埼玉(25)、宮崎(14)	→	群馬産、埼玉産及び宮崎産は、3月上旬の曇雨天で生育が遅延したことから、現在の出荷は平年を下回るものの、その後の好天で生育が回復傾向にあることから、今後は平年並みの出荷の見込み。 群馬産、埼玉産及び宮崎産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平均を上回る価格は、今後は平均並みで推移する見込み。	
		358.27	339	324	326	254.91	316	・946t (75%)	宮崎(33)、佐賀(23)、高知(16)			
	トマト (大玉)	383.22	304	320	338	356.77	349	・2,780t (82%)	熊本(32)、栃木(25)、愛知(10)	→	熊本産、栃木産及び愛知産は、順調な生育であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 熊本産、栃木産及び愛知産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平均並みの価格は、引き続き平均並みで推移する見込み。	
		348.99	293	314	342	337.87	341	・977t (82%)	熊本(68)			
	なす	417.24	454	450	431	347.77	399	・1,016t (96%)	高知(73)	→	高知産は、順調な生育であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 高知産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平均並みの価格は、引き続き平均並みで推移する見込み。	
		390.96	436	431	411	330.95	378	・428t (95%)	高知(34)、福岡(22)、熊本(21)			
	ピーマン	578.80	691	681	646	578.80	608	・632t (68%)	茨城(54)、宮崎(25)	→	茨城産及び宮崎産は、順調な生育であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 茨城産及び宮崎産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平均並みの価格は、引き続き平均並みで推移する見込み。	
		565.30	645	633	595	565.30	566	・295t (80%)	宮崎(35)、鹿児島(24)、高知(19)			
	根菜類	だいこん	79.03	85	74	64	79.03	71	・4,196t (80%)	千葉県(78)	→	千葉県産は、天候に恵まれて生育が進み太物傾向となっていることから、引き続き平年を上回る出荷の見込み。 3月上旬に一時的に出荷量が減少し値を上げたものの、その後入荷が回復して値を下げて現在平均を下回る価格は、千葉県産の出荷が平年を上回ると見込まれることから、引き続き平均を下回って推移する見込み。
			80.47	67	56	46	80.47	52	・1,648t (77%)	長崎(49)、鹿児島(16)		
		にんじん	111.16	85	97	94	111.16	94	・2,740t (93%)	徳島(71)	→	徳島産は、順調な生育であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 2月に入り出荷量が減少し徐々に値を上げて現在平均並みの価格は、徳島産の出荷が平年並みと見込まれることから、引き続き平均並みで推移する見込み。
			109.97	88	84	87	109.97	97	・684t (88%)	徳島(62)、長崎(16)		

注：1 平均価格は、過去6カ年(平成23～28年)の関東及び近畿ブロックの中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く)であり、保証基準額の算定の基となる価格であることから、農林水産省で公表している「野菜の生育状況及び価格見通し」における平年価格(平成26～30年)とは異なる。
2 旬別平均販売価格の赤字及び青の背景は平均価格と比較して150%以上のもの、赤字及び赤の背景は保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く)であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。
3 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。
4 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアで平成30年実績である。
5 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴き取りをもとに機構が作成したもの。
6 関東・近畿ブロック以外の平均販売価格は、機構HPに掲載している(下記URLを参照)。
URL: https://www.aic.go.jp/y-ko/y-yagyomu02_000019.html

1 主要野菜の生産出荷状況

※・レポートの読み方については、注意書きを参照してください

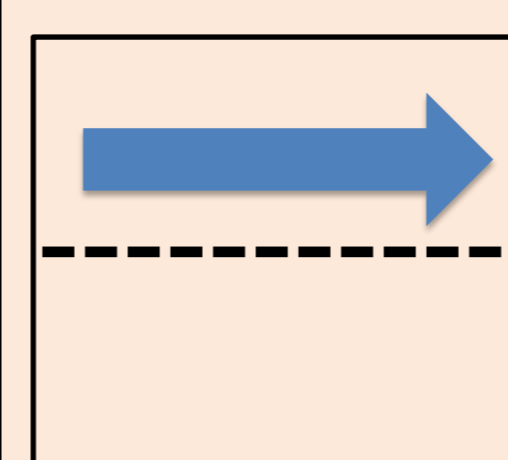
種類	2月の価格情報					3月の価格情報		3月上旬の関東及び近畿ブロックの入荷量 ()内は、本年と過去3カ年平均値との比率	4月の主産地	生育及び価格の4月上旬までの見通し
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格			(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格				
		上旬	中旬	下旬						
いも類	ばれいしょ	103.85	105	98	96	103.85	103	・2,724t (80%)	鹿児島(68)	鹿児島産は、順調な生育であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 鹿児島産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平均並みの価格は、引き続き平均並みで推移する見込み。
		103.85	102	94	92	103.85	94	・1,079t (75%)		



注：1 平均価格は、過去6カ年（平成23～28年）の関東及び近畿ブロックの中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均（消費税は除く）であり、保証基準額の算定の基となる価格であることから、農林水産省で公表している「野菜の生育状況及び価格見通し」における平年価格（平成26～30年）とは異なる。
2 旬別平均販売価格の赤字及び青の背景は平均価格と比較して150%以上のもの、太字及び赤の背景は保証基準額（平均価格の90%）を下回るもの（消費税は除く）であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。
3 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。
4 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（ ）内は入荷シェアで平成30年実績である。
5 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聞き取りをもとに機構が作成したものである。
6 関東・近畿ブロック以外の平均販売価格は、機構HPに掲載している（下記URLを参照）。
URL：https://www.alic.go.jp/y-kofu/yagyomu02_000019.html

1 主要野菜の生産出荷状況（特定野菜）

種類	2月の価格情報					3月の価格情報		3月上旬の東京及び大阪市場の入荷量 ()内は、本年と過去3カ年平均値との比率	4月の主産地	生育及び価格の4月上旬までの見通し
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	東京都・大阪市場の旬別価格			(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	東京都・大阪市場の旬別価格				
		上旬	中旬	下旬						
洋菜類	ブロッコリー	300.88	431	341	308	300.88	284	・1,040t (110%)	香川(31)、埼玉(24)、愛知(15)	香川産及び愛知産は、順調な生育であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。埼玉産は、順調な生育である中、昨年11月以降は気温が平年を上回り生育が前進した影響で残量が減少していることから、引き続き平年を下回る出荷の見込み。 香川産及び愛知産の出荷は平年並みと見込まれるものの、埼玉産の出荷が平年を下回ると見込まれることから、3月上旬に一時的に出荷量が増加し値を下げ、その後値を上げて現在平均を上回る価格は、引き続き平均を上回って推移する見込み。
		318.91	378	330	308	318.91	256	・279t (101%)		



注：1 平均価格は、過去5カ年（平成23～28年）の東京都及び大阪市中央卸売市場の価格。
2 旬別価格は、上段は東京都中央卸売市場、下段は大阪市中央卸売市場であり、単位は円/kgである。
3 旬別価格の赤字及び青の背景は、平均価格と比較して150%以上のもの、太字及び赤の背景は平均価格を80%を下回るもの（消費税は除く）であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。
4 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（ ）内は入荷シェアで平成30年実績である。
5 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聞き取りをもとに機構が作成したものである。
6 関東・近畿ブロック以外の平均販売価格は、機構HPに掲載している（下記URLを参照）。
URL：https://www.alic.go.jp/y-kofu/yagyomu02_000019.html

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 斎藤、山田、長島 TEL03-3583-9793、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方は当機構のホームページのトップ画面、メールマガジンから登録してください。

★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.html に掲載しています。

※無断転載禁ず ・レポートに記載された情報をご利用になったことにより生じたいかなる損害に関して、当機構は一切の責任を負いません。